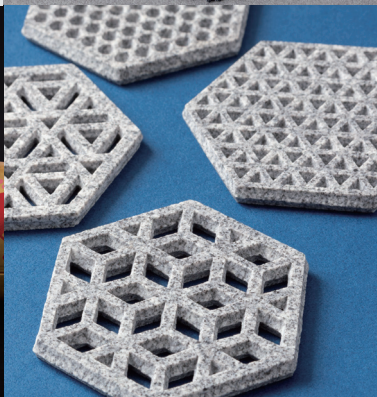




香川  
KAGAWA  
川  
Nipponと暮らす



別冊 NIPPONと暮らす 香川 二〇二〇年一〇月一日発行  
メイ・イン・ジャパン・イン・プロジェクト株式会社 〒一〇四〇〇五四 東京都中央区勝どき五丁目一四一四 電話〇三三五三四九九〇三(代表) Printed in Japan.



香川  
KAGAWA

志度（大串自然公園より）

## 豊かな産品を育む、香川の風土

香川県は、四国の北東部に位置し、お椀を伏せた形の県土の南には緑豊かな讃岐山脈が連なり、北には讃岐平野が広がる日本で一番小さな県です。

岡山県との県境までを見渡すと、香川県の約半分は瀬戸内海が占めています。昭和9年にわが国で初めて国立公園に指定されたこの海域には、オリーブと「二十四の瞳」で有名な小豆島をはじめ、塩飽諸島（しわくしょとう）など大小多数の島々が点在し、きめ細やかな人情と豊かな自然に恵まれた暮らしがあります。

「世界の宝石」と称えられる瀬戸内海に面し、おむすび型の山々や満濃池（まんのういけ）をはじめ多くのため池が点在する、心安らく美しい田園風景が広がっています。日照時間が長く、一年を通して温暖な瀬戸内海式気候が広がり、県花・県木のオリーブや県魚のハマチ、名物の讃岐うどんなど、穏やかな気候風土に育まれた優れた産品がたくさんあります。

こうした気候の中、多くの職人技がおおらかに生まれ、手から手へと受け継がれました。また、瀬戸内海を舞台に貿易の拠点として開けていたため、他所からもたらせる新しい素材や技術を、いち早く自分たちのものにする気質もありました。このような土地柄で独自の発展を遂げた伝統的な工芸品は、今でも暮らしの中で愛され続けています。

主催：一般財団法人かがわ県産品振興機構